

# KIT\*MIKI

ON PAPER



<http://www.kit-miki-kagawa.com/>

三木町ふるさと会報紙 年2回発行



ONLINE EVENT

## MIKI JIMAN MONITOR

2021  
7/22  
THU

旬の野菜を全国に発信

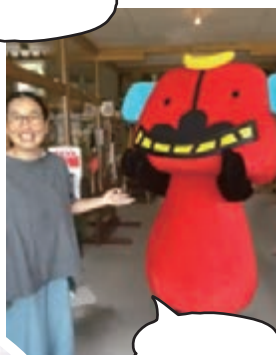


2021 AUTUMN



この夏、みんなで、地場産品の魅力をPRしました

農家が語る  
三木町野菜  
の魅力



まいちゃん  
も登場



【報告】

2021  
7/22  
THU

## MIKIじまん モニターイベント

ONLINE EVENT

- オンライン中継会場「井戸モール」  
(三木町井戸2316-4)
- 参加者10組

三木町自慢の、季節ならではのお野菜。そんな地場産品の魅力を、もっともっとたくさんの人たちに知って欲しい...

そのために、三木町ふるさと住民の皆さまのお力をお借りしたい地元生産者さんのそんな思いを叶えるために、このたび**オンラインイベント**という形で「**MIKIじまんモニターイベント**」を開催しました。

イベントのきっかけとなったのは、町内にある高校、**県立三木高校**の生徒の皆さんからのご提案です。昨年実施した「**三木町の地域課題を考えるプロジェクト**」において、ふるさと住民票の新たな取組としてご提案いただいたアイデアが企画の始まりでした。

イベントの舞台となったのは、三木町井戸地区ののどかな田園の中にあるショッピングモール「**井戸モール**」(井戸地区の紹介は2018春号に掲載)。

参加者の皆さんには、事前にお届けした**三木町自慢のお野菜パスタセット**をご自宅で調理していただき、オンラインで井戸モール館長の櫻井さんや役場担当者と一緒に**試食しながら、レシピやお野菜へのご意見、ご感想をいただきました**。お食事の途中には、アスパラがビニールハウスで育っている様子や、井戸モールからの生中継を行うなど、**自宅にいながら三木町を感じていただけるイベント**となりました。

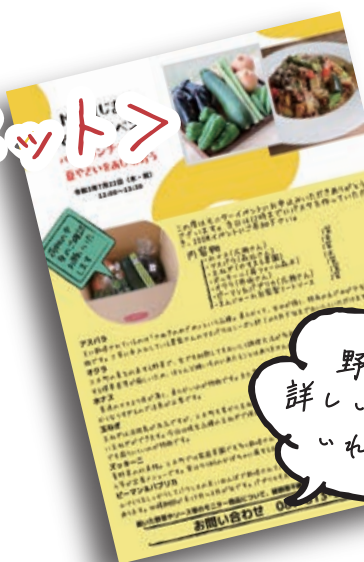


### ＜お届けしたパスタセット＞

今回、イベントで使用した野菜のテーマは

『**三木町のおいしい夏野菜**』。

三木町はいちごの生産が盛んですが、実は**おいしい野菜の宝庫**で、四季折々に様々な野菜が栽培されており、きめ細やかな管理で品質が高いことでも有名です。収穫された野菜は東京や大阪を中心に販売され、**アスパラ、ブロッコリー、菜花**などは高級野菜としてデパートにも並びます。



野菜の  
詳しい説明も  
いれたよ



皆さん美味しく調理してくれました！



三木町の桃コンポートを添えて！

ブログ「くみくみのふるさと納税返礼品の記録」より



余ったお野菜をオクラキムチとマリネに！

参加者のInstagramより



ソースをフィットチーネに絡めてみました！

参加者が感じた三木町産野菜の魅力

### 野菜について



アスパラは、北海道がおいしいイメージだったけど、こんなに甘くておいしいなら三木のアスパラもふるさと納税でお願いしたいと思いました。ナスもみずみずしくて、天ぷらにしたり生サラダにもできそう！

野菜がどれも立派で、炒めただけでとても甘くておいしかったです。

ズッキーニが大きすぎてびっくり！思わず写真を撮って友達に自慢しました(笑)

野菜がおいしいのはもちろん、包丁を入れた時にはじけるくらい張りがあって驚きました。産地直送の新鮮なお野菜は、都会で買うものとは違うなあ！

黄色のミニトマトや、少し変わった品種のジャガイモがあれば、他の地域と差別化できてもっといいかも！

三木町には行ったことがなかったけど、野菜やお肉、それにお米もおいしそうだし、獅子舞やいちごが有名なことも初めて知りました！香川県ってうどんだけじゃないんだなと感じました。

### パスタについて



たくさんの声をいただきました

今回のミートソースも含め、いろんな味のパスタソースを冷凍セットで販売してほしいです。

レシピが簡単で、夏休みのこどもがいる家庭は助かりました。一緒に調理したこどもは、自分で切った野菜に気持ちがこもり、普段あまり食べない野菜も完食してくれました。こどもの食育にもなってよかったです。

パスタを食べながらアスパラが育っている様子や、風にゆらぐ青々とした田んぼの景色を楽しめました。まさに地域が見えるレストランが家に居ながら再現できてよかったです。

パスタソースが讃岐牛のミンチと聞いて感激しました。せっかくなのでパッケージにも讃岐牛 100%と書いて商品化しては？

### 井戸モールからのコメント

三木町は気候が温暖で災害も少なく、野菜や果物を育てるのにぴったりの環境なんですよ！

今回のイベントでパスタセットが大好評だったので、ふるさと納税の返礼品に加えることも考えています！親子向けのオンラインイベントへのご要望もいただけたので、ぜひ開催してみたいです！

☆ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました！

三木町の農作物はふるさと納税返礼品でも扱っています！



お申込みはこちらから



町ホームページ

<https://www.town.miki.lg.jp/life/dtl.php?hdnKey=6116>



地域  
おこし  
協力隊

## よっしーが行く! 三木町フットパス紀行

～ 峠の先の田園に広がるローカル鉄道と白山の風景～

白山山頂からの眺め

白山東コース

三木町には、町内のありのままの田園や森林、町並みを楽しみながら歩いて散策できる、**フットパス(歩く小径)コース**が設定されています。フットパスには、散策を通して新たな交流が生まれたり、自然そのものを**五感をフルに使って楽しめること**、歩くことにより、心身の健康の維持・増進にもつながることなど、たくさんの魅力があります。

今回は、地域おこし協力隊の芳田さん(よっしー)が三木町のシンボル「白山」の東に設定されたフットパスコースを歩き、そこで感じた三木の魅力を語ってくれました!

コースから少し離れ、移住してから気になっていた白山山頂を目指しました。階段が続くところはしんどかったですが、鳥の声や山の空気を楽しみながら20分ほど登ることができます。下から眺めても美しい白山ですが、山頂からの眺めは最高です。町内はもちろん高松や女木島も見えました。空がぐっと近く感じ、心も軽くなりました。

白山神社を降りて、「ことでん」の線路端を辿ったその先には、「五分一池」と呼ばれるため池がひっそりとあります。三木町にもため池自体はたくさんあって珍しいのですが、緑がいっぱい堤を歩いていると心地よく癒されます。振り返ると白山がいる、ほんとにスポットです。

はじめまして! 地域おこし協力隊の芳田です!



三木町地域おこし協力隊

よした ひろみ

芳田 裕美さん

ニックネーム: よっしー

趣味: 写真撮影、スポーツ観戦

ふるさと住民の皆さん、はじめまして! 7月1日に、三木町初の地域おこし協力隊として、**大阪から移住してきた芳田裕美です。**

大阪では、建築設計やカフェ運営などに携わっていました。

三木町に来たのは、「**ほどよい田舎暮らし**」というワードが気になったことがきっかけです。田舎暮らしに憧れはあったけど、いきなりは不安だなと思っていたところに、出身地でもある大阪に近く、高松にもすぐ行ける三木町は私にぴったりだと思いました。休みの日は高松までローカル鉄道「ことでん」に乗って遊びに行っています。落ち着いたら、瀬戸内海の島など県内の魅力的なスポットもたくさん巡ってみたいです。

三木町に来て毎日が新鮮ですが、やはり朝も夜も静かで、空気もきれいなところは、本当に素敵だと思います。

**最近のマイブームは白山です!**どこから見ても丸いフォルムでかわいいですね。この前初めて山頂まで登りましたが、最後の階段がきつかったです。白山を南から見ると、頂上に3本の木がぴょんと飛び出しているように見えるのもお気に入りです。

今は、三木町のことをもっともっと知りたいと思って、町内をいろいろ回って話を聞いています。**三木町には面白い方がたくさんいそうです。**ゆくゆくは、皆さんと一緒にイベントとか、何か面白いことができたかと考えています。

そのためにも、皆さんが気軽になんでも話せる存在になっていきたいです。これからSNSやオンラインイベントでも皆さんとつながれる機会を作っていきたいと考えています。ぜひ皆さんの三木町への想いをたくさん教えてください。

Instagramを開発しています



三木町で感じたこと、三木町の暮らしを発信中  
@miki\_kagawa\_chiikiokoshi



白山東フットパスコースのスタート地点となる「白山神社」。白山の南のふもとにある神社で、桜の名所としても地元のみなさんに親しまれているそうです。最初の鳥居をくぐると白山が。空いっぱいに広がる白山の姿は、近くで見ても美しいです。

START  
GOAL①  
白山神社

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

M

N

O

P

Q

R

S

T

U

V

白山駅

V

8

谷川木工芸

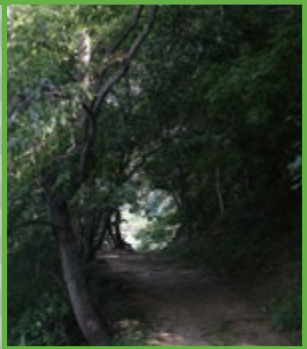


伝統工芸の讃岐樽桶を中心に、いろいろな木製品を職人の手で仕上げる工房です。工房に入ると木の香りがして、一気にものづくりの空気に引き込まれました。木材のカット時にサイズを細かく測っているわけではなく、職人さんの技術に驚きです。伝統を守りながら、新しい製品にも挑戦されていてワクワクしました。





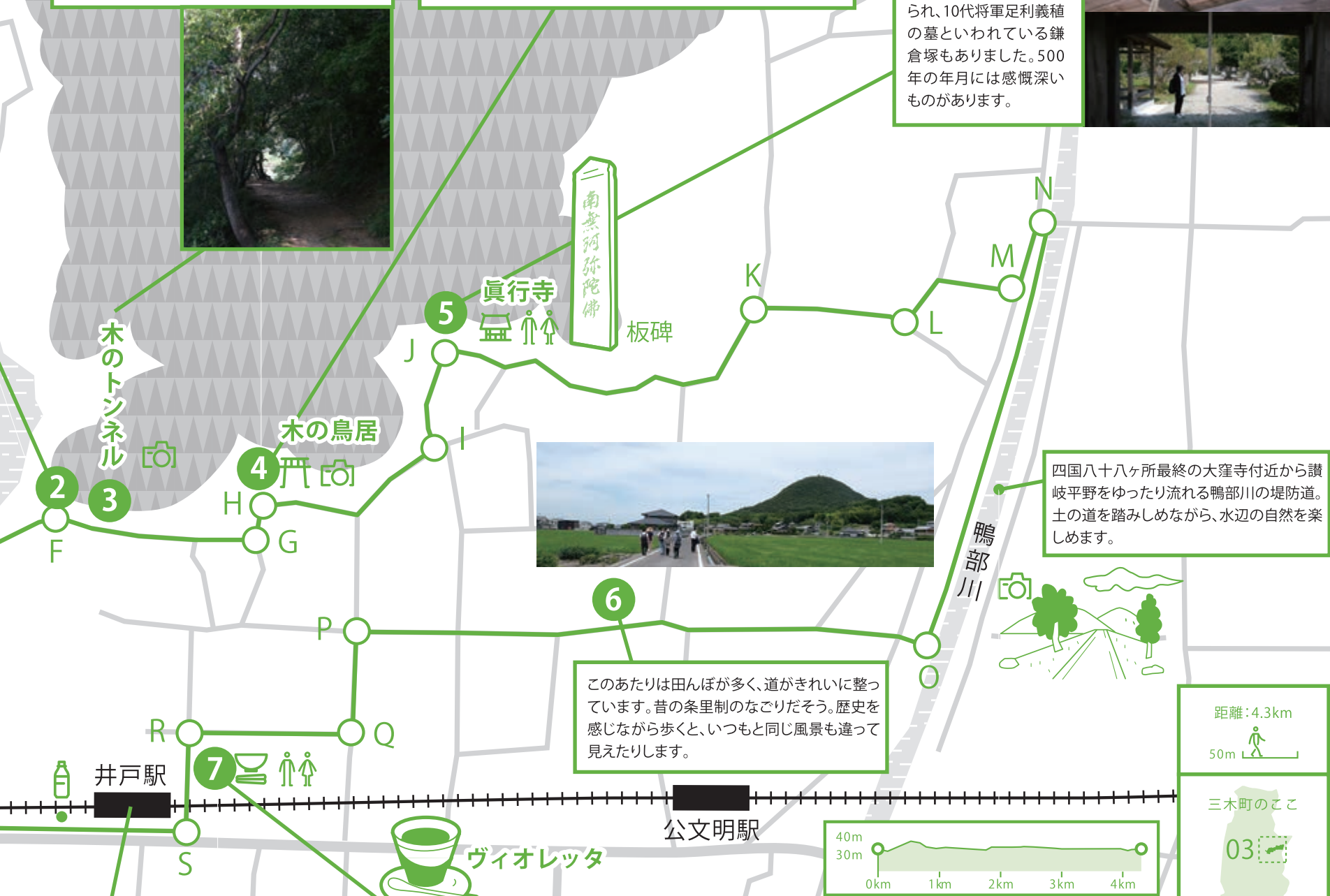
池の堤に沿って歩くと、木のトンネルが姿を現します。子ども心を思い出す、まるでトトロの世界。トンネルの向こうに何があるのかワクワクしました。池の水面に映る逆さ白山は必見です。風の無い日がおおすすめです。



池を抜け、古くからの町並みを歩いていると、神社がありました。昔ながらの木の鳥居は、シンプルで自然な雰囲気。神社が少し高台になっているので晴れていると徳島の剣山も望めるとのこと。ひっそりとした佇まいで地域を見守る、そんな鳥居の気持ちに浸りました。



香川ではほとんど見られない室町時代の板碑が残されています(町指定文化財)。お寺の屋根等には足利家の家紋が見られ、10代将軍足利義植の墓といわれている鎌倉塚もありました。500年の年月には感慨深いものがあります。



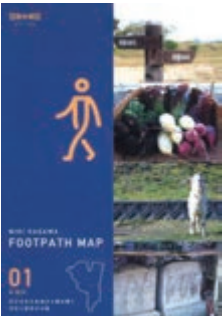
このあたりは田んぼが多く、道がきれいに整っています。昔の条里制のなごりだそう。歴史を感じながら歩くと、いつもと同じ風景も違って見えたりします。

四国八十八ヶ所最終の大窪寺付近から讃岐平野をゆったり流れる鴨部川の堤防道。土の道を踏みしめながら、水辺の自然を楽しめます。

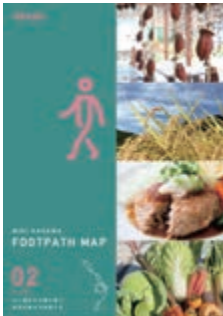
三木町を走る琴電長尾線は、ほとんどが無人駅。平和な感じがして、ローカル感が味わえました。井戸駅は2線あって、すれ違うことでんを見ることができます。映画『百年の時計』のロケ地にもなったんだとか。井戸駅周辺からは白山がとても綺麗に見えるので、ぜひ堪能してほしいです。



すみれ色を基調としたお洒落なカフェ。エレガントな雰囲気を感じられるインテリアは、オーナーさん自らがこだわってデザインしたものだそうです。地元産野菜たっぷりのランチをいただいた後は、シナモンとジンジャーのチャイでほっと一息。心も体も癒されました。



01. 田中コース



02. 小菰コース



03. 白山東コース

三木町フットパスは、ここでご紹介した白山東コース以外にも、田中コース・小菰コースを設定しています。右のQRコードから、各コースのマップがダウンロードできますので、三木町に遊びに来た際には、ぜひ歩いてみて、三木町の魅力を感じてくださいね!



<http://www.kit-miki-kagawa.com/pickup/mikifootpath/>

距離: 4.3km  
50m

三木町のここ

03

- 案内標識
- 食べる
- 買う
- 神社
- 寺
- ビュー
- ひとやすみ
- 駐車場
- トイレ
- 自販機



## 第三回

この町を愛した偉人たち

明治の三老農と呼ばれ、日本の農業の発展に尽くした人

奈良  
専二

なら せんじ



## わずか8歳で、猫車を発明

上の写真は、猫車といわれる手押しの一輪車のようなもので、当時荷物を運ぶ道具として、香川県中に広まったものです。田畑を結ぶ狭く曲がった道でも坂道でも、猫のようにすいすい通ることができることから、こう名付けられたようです。ある日、専二は松の丸太を輪切りにしているのを見かけ、これを車輪にしてはどうだろうとひらめきました。そして、日頃から親が農作物などを苦勞して運ぶのを見ていた専二は、工夫を重ねとうとう猫車を作り上げたのです。専二がわずか8歳の時に発明したというから驚きです。

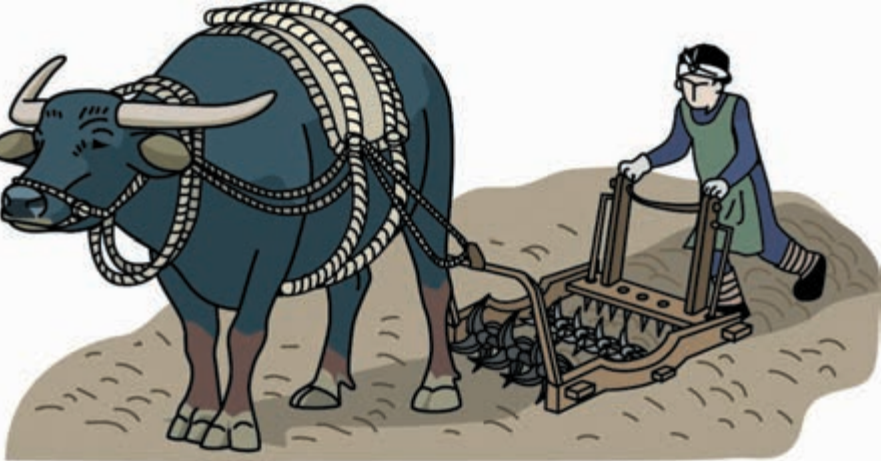


※地図中の数字は専二がたどった順番  
(右ページ地図に続く)

奈良専二は、江戸時代の終わり頃、現在の木田郡三木町池戸深谷に6人兄弟の長男として生まれました。専二は父や母が一生懸命働く様子や、貧しさに苦勞する百姓の生活を見て、子ども心に、この苦しみを軽くすることができたらどんなにかよいだろうと考え、その解決を一生の夢とする志を立てたのです。



大人の8人分の仕事をする「コロ馬鋤」を発明  
またたくまに、日本中に広まる



大人になってからも、専二は農作業が楽になるように、これまで使われていた農機具をより使いやすくし、さらには発明するなど、日本の農業に適した道具を作りました。その一つに、コロ馬鋤というものがあります。その頃は、木の道具を振り回して田の土をくだいていたため、百姓の仕事はたいへんつらいものでした。そこで、専二は、いくつもの十字の形をした刃を回し、牛に引かせて土をくだく農機具を作りあげました。この道具は、大人の8人分の仕事をしてしまうと言われ、またたくまに日本の各地に広まりました。その他、精米器、糸引車、砂糖しめ機、畦立器などの道具をより便利なものへと作りかえました。

よく実る「奈良稻」を  
10年をかけて開発

このほかにも専二は、農業がうまくいくためにはよく実る稲を育てることが大切だと考え、その研究に取り組みました。数万株の稲の中から立派な一本の稲を見つけ出し、そこから種を取り出し稲を育てる。それを10年間も繰り返してとうとう「奈良稻」という、香川県のような水の少ない田でもよく実る稲を作り上げたのです。奈良専二が作ったのでそのように名前がつけられました。



奈良稻を持つ、専二

明治の三老農の一人に数えられる

専二が31歳の時、浦賀（現在の神奈川県）にペリーの黒船がやってきました。これをきっかけにして、日本は鎖国をやめ、時代も江戸から明治へと大きく移りました。そして、日本は外国に負けないよう豊かで強い国づくりを行おうとしていました。農業でも、国を富ませるために外国の農業のやり方を取り入れようとしていましたが、日本の風土に合わず、やがて専二のような老農に（※1）学ぶことになりました。専二は三木町で、櫨（はぜ）を（※2）育ててロウソクを作ったり、鶏を飼ったり、菜種油を作ったりするなど、米作り以外の農業にも力を注いでいました。また、津田仙（※3）など東京の有名な先生に農業のことを学びに行ったり、第1回内国博覧会にたくさんの農機具や進んだ農業の仕方を書いた本を出品したりするなど、日本全体の農業を発展させようと努力を重ねていました。こうした専二の取り組みは次第に全国に知られるようになり、やがて明治の三老農の一人に数えられるようになりました。

専二61歳、三木から日本全国に旅立つ



年をとってからも、専二の農業に対する前向きな気持ちは変わりませんでした。なんと61歳の時、農業をもっと盛んにし、日本中の農家の人々を幸せにしたいと決心して、故郷三木を旅立ったのです。

まず、東京で、西洋の野菜やくだものなど、これまで日本になかった新しい作物の研究に打ち込み、いっそう広く農業についての勉強をしました。その後千葉県や茨城県など日本各地で農業指導を行ったのち、秋田県の農民の熱望に応えて、68歳で現地に赴きました。そこで専二は、冬には田を乾かし馬で耕やすこと、サツマイモや麻を栽培すること、養兔や養蚕をすることから納豆や豆腐の作り方まで教えるとともに、こつこつと働くことの大切さを説いていきました。また専二が、その地でハトムギ作りを広めたので、秋田県は、今では健康食品として皆に飲まれているハトムギ茶の日本有数の産地になっています。

専二は、雪深い季節、香川県からかけつけた長男と、秋田の人々に見守られながら70歳で息をひきとりました。

専二は、日本の農業と農家の未来を考え続けた人です。幾度の失敗にもくじけず、常により良い方法を考え、勇気を持って粘り強く実行し、郷土はもとより日本のために一生懸命に働き続けました。専二の功績に感謝するため、三木町池戸と秋田県花館村（現大仙市）の人々は立派な記念碑を建てました。



専二の記念碑（三木町池戸）

【出典】  
三木町立平井小学校・香川県教育会  
『奈良専二 明治の三老農と呼ばれ、日本の農業の発展に尽くした人』

【脚注】  
※1) 老農  
日本の農業を研究し、自らの経験を加えて、高い農業技術を身につけた農業指導者。専二と奈良県の中村直三、群馬県の船津伝次平の3人が明治の三老農と呼ばれている。  
※2) 櫨（はぜ）  
山地に生える落葉樹。その実から「ろう」ととる。  
※3) 津田仙  
日本最初的女子留学生として欧米に行き、後に津田塾大学を創設した津田梅子の父親。日本の農学者





**応募期間** 令和3年9月17日(金)～令和4年1月11日(火)

豊かな自然と文化、歴史、ひと、食の魅力あふれるまち、香川県三木町。  
こんな時代だからこそ、あなたなら三木町をどんな1枚で届けますか？

**審査** 主催者が構成する審査員／石川直樹(プリント部門・特別賞)  
**応募規約** 応募規約をよくお読みいただき、同意の上で応募ください。  
本フォトコンテストに応募した時点で、応募規約に同意したものとします。

**応募/問合せ先** 三木町観光協会(三木町役場地域活性課内)  
〒761-0692 香川県木田郡三木町大字氷上310番地  
TEL 087-891-3320 平日8:30～17:15(土日祝を除く。)



特別審査委員 石川直樹

1977年東京生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。人類学、民俗学などの領域に関心を持ち、辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。2008年『NEW DIMENSION』(赤々舎)、『POLAR』(リトルモア)により日本写真協会賞新人賞、講談社出版文化賞。2011年『CORONA』(青土社)により土門拳賞を受賞。2020年『EVEREST』(CCCメディアハウス)、『まれびと』(小学館)により日本写真協会賞作家賞を受賞した。著書に、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』(集英社)ほか多数。一般社団法人フォトアーキベラゴセとち代表。香川県高松市で開講中のフォトアーキベラゴセ写真学校で講師を務める。

【プリント部門】 グランプリ1点 賞金5万円 石川直樹賞(特別賞)1点 賞金5万円  
優秀賞(入選) 3点 3,000円相当特産品

【Instagram部門】 グランプリ1点 賞金3万円  
優秀賞(入選) 5点 3,000円相当特産品

写真の大きさ … 四つ切、ワイド四つ切に限ります。 ※カラー・モノクロは問いません。  
応募資格 … プロ・アマチュアを問いません。日本国内在住の方に限ります。  
応募期間 … 令和3年9月17日(金)～令和4年1月11日(火) 当日消印有効  
応募方法 … ①応募票に必要事項を明記の上、作品裏へ貼付  
(下記応募票を切り取って利用いただけます。コピー可)  
②三木町観光協会事務局(三木町役場地域活性課内)へ  
郵送または持込みによる応募  
結果発表 … 令和4年2月中旬頃入賞者へ郵便で通知

応募資格 … プロ・アマチュアを問いません。日本国内在住の方に限ります。  
応募期間 … 令和3年9月17日(金)～令和4年1月11日(火) 23:59まで  
応募方法 … ①Instagramのアプリをダウンロード・アカウント登録  
②三木町公式Instagramアカウント「@kit\_miki\_kagawa」をフォロー  
③ハッシュタグ「#kimitomiki2021」をつけて撮影場所を記載して投稿  
※ハッシュタグ「#kimitomiki2021」のない投稿は無効  
結果発表 … 令和4年2月中旬頃入賞者へInstagramダイレクトメッセージにて通知

切り取り線

| 三木町フォトコンテスト2021 応募票 |  |       |   |                      |
|---------------------|--|-------|---|----------------------|
| 作品名                 |  |       |   |                      |
| 撮影年月                |  | 撮影場所  |   |                      |
| 住所                  |  | 電話番号  | - | -                    |
| フリガナ                |  |       |   | ※記入しないでください<br>作品No. |
| 氏名                  |  | 性別/年齢 |   |                      |

※作品1点につき裏面に貼付(プリント部門)

【応募】  
◆作品は2019(平成31)年1月以降に、三木町内で応募者本人が撮影したもので、過去に他のコンテストなどで入賞していないものであることとします。  
◆1人につき何点でも応募できますが、賞は1人につき1点とします。  
◆被写体が人物の場合は、肖像権についてご本人の承諾を得た上で応募してください。(被写体が未成年の場合は、親権者の承諾)  
◆立入禁止区域や私有地等からの撮影となった場合、管理者・所有者等に立入による撮影の承諾を得た上で応募してください。  
◆合成写真、複製写真、著しい画像処理・加工した作品の応募は不可とします。  
◆プリント部門における応募作品は返却いたしませんのでご了承ください。

【応募作品の使用】  
◆応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、使用权は三木町観光協会及び三木町に帰属し、広報活動やその他WEB媒体等で応募者の許諾なく、無償で使用させていただきます。(使用の際は、画像データの提供につきご連絡させていただきます。)  
◆入賞作品の展示等において入賞者の名前を表示する場合があります。  
◆入賞者は、画像データを提出していただきます。  
(ファイル形式:JPEG、GIF、PNG)

【その他】  
◆著作権や肖像権等の第三者の権利侵害があった場合、それに関するトラブルの責任は一切負いません。  
◆上記注意事項に違反した場合は、入賞決定後でも取り消す場合があります。

【個人情報】  
◆応募票に記載された個人情報は①応募などに関する問合せ②入賞に関する通知③主催者による作品紹介・広報活動以外に同意なく第三者へ開示はしないものとします。

11月12日(金)からKIT\*MIKIホームページにて応募開始。

三木の「ええもん」もらえるキャンペーン 年2回 抽選10組

第10弾

「マルシン」のかがわ三味セット

マルシンさんについて詳しくはこちら

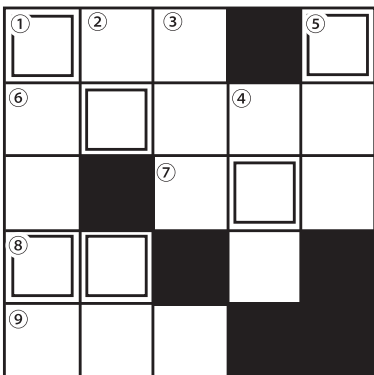
https://e-marushin.jp/

第10弾(2021年11月分)は、菓子の製造や、四国の観光土産品の企画・卸売りを手掛けるマルシンさんから、香川の名産品が詰まった「かがわ三味セット」をお届けします。甘味からおかずまで、香川のおいしさがたっぷり味わえるセットです。

## 編集後記 (ナガタ)

ふるさと会報紙を最後まで読んでいただき、ありがとうございます！  
さて、今回、最も印象に残っているのは、ふるさと住民の皆さまと三木町とのつながりをもっと深めたい!のコンセプトのもと開催した「MIKIじまんモニター」イベントです。参加された皆さまが、各々の三木町への想いを語ってください、離れたところに居ながらも、こうして三木町に関わってく

KIT\*MIKIサイト内のエントリーフォームにパズルの答えをご入力・ご応募ください。



【タテのカギ】  
①高と高。後の方の字を俗に何という  
②〇〇定め  
③三木町のある県の名前。〇〇〇県  
④面白い芸をする人のこと。お〇〇〇芸人  
⑤YMOに代表される音楽。〇〇〇ポップ

を並び替えてできる言葉はなんでしょう?  
ヒント:奈良専二の記念碑がある三木町以外の村は

□ □ □ □ □ □ □ □

エントリーフォームはこちら

こちらのQRコードからご覧いただけます。  
https://www.kit-miki-kagawa.com/furusato-juminhyo/form2/  
(はがきでの応募)下記住所宛に、お名前・ご住所・電話番号・パズルの答えを明記の上で応募ください。

【ヨコのカギ】  
①麻しんウィルスによる感染症。  
②右〇、左〇、両〇、〇紙。〇に入る共通のひらがな一字  
③東京都の湾岸の区。天王洲アイルがある。  
④一番最初に吹き飛ばされる豚の家。〇〇〇家。  
⑤川をせき止める人工物。  
⑥自分の家来のこと。

れる皆さまがいることに、地元農家さんともども、とても嬉しく思いました。  
さらに、7月からは地域おこし協力隊のよっしーも加わって、三木町はこれからもどんどん盛り上がっていきそうです！  
今後ともふるさと住民票を通して、三木町のホットな情報をお届けできればと思います。これからも三木町を温かく応援してくださいね！